

2008 サマーセミナーワードテンプレート (タイトル) -(サブタイトル)-

画像 花子[†] 応用 太郎[‡] 技術 次郎[‡]

[†]賢人大学工学部 〒105-0123 東京都港区山田 1-2-3

[‡]優良株式会社開発部 〒565-0456 大阪府吹田市河田 4-5-6

E-mail: [†] hanako@kenjin.ac.jp, [‡] {taro, jiro}@yuuryo.co.jp

あらまし Microsoft Word による 2008 年度サマーセミナー用のテンプレートファイルです。今回は映像情報メディア学会メディア工学研究会と共催のため、映像情報メディア学会との間で書式の調整を行っていますので、ご了承下さい。

キーワード Windows, Word, 画像応用技術, テンプレート

1. 原稿用紙

1.1. タイトルその他(1 ページ目上部)に関して

原稿の 1 ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレスの他、あらまし(150~300 字程度)とキーワードをそれぞれ記述してください。

1.2. 本文に関して

本文は 1.1 の「タイトルその他」に続けて記述してください。記述に関しては、このテンプレートファイルを用いて作成するか、あるいは、任意の A4 判の用紙を利用することができます。その場合には、本文は左右 18cm、天地 25.5cm 以内の長さにおさまるよう行間・字間を調整してください。

2. 原稿提出枚数

原稿枚数は 2 ページまたは 4 ページといたします。

3. 原稿の書き方

インクは黒とし、印字のカスレや濃淡のムラがないように注意願います。

文字の大きさは、ワープロおよびタイプの場合、本文は 9 ポイント活字を標準とし、字間および行間は適宜調整して下さい。

書き終わった原稿には、右下欄外に鉛筆でページ数を必ず記入して下さい。

4. 図と表、写真

図と表は、原稿用紙の任意の箇所に直接書くか、あるいは白紙または青色の方眼用紙に黒インキで書いて張り付けて下さい。写真については、白黒印刷のためカラー写真も白黒とさせていただきます。なお以下のことに注意して下さい。

- ・張り付けたものが原稿用紙の枠をはみ出ないこと。
- ・写真を張り付ける場合四隅にのり付けし、原稿送付の際折れないように注意すること。

- ・図面、写真、表の文字や数字は本文と同程度の大きさであること。

5. 原稿提出締め切り

2008 年 7 月 14 日 (月) 必着 でお願ひします。

6. 原稿提出先

〒182-0026

東京都調布市小島町1-11-6 エンケ102

(株) キャンパスクリエイト内

精密工学会 画像応用技術専門委員会

サマーセミナー2008

「画像の認識・伝送と映像コンテンツ」係

TEL 080-1076-0019

FAX 020-4662-8246

なお共催の映像情報メディア学会にも製本用原稿を送付する必要があるため、2部お送り下さい。

文 献

- [1] (雑誌の場合) 著者名：“標題”，雑誌名，巻，号，pp.を付けて始め-終りのページ，(英語月年)
- [2] (雑誌例 1) 金子俊一：“画像処理におけるロバストなセンシング技術”，精密工学誌，69，10，pp.1383-1386(Oct.2003)
- [3] (雑誌例 2) W. Rice, A. C. Wine, and B. D. Grain：“Diffusion of Impurities During Epitaxy”，Proc. IEEE, 52, 3, pp.284-290(March 1964)
- [4] (著書，編書の場合) 著者名または編者名：“書名”，発行所，発行都市名(発行年)
- [5] (著書の一部を引用する場合) 著者名，“標題”，書名，編者名，章番号または pp.を付けて始め-終りのページ，発行所，発行都市名(発行年)
- [6] (国際会議の場合) 著者名：“表題”，会議名，講演番号，pp.を付けて始め-終りのページ，(英語月年)
- [7] (国内大会，研究会論文集の場合) 著者名：“標題”，学会予稿集名，講演番号，pp.を付けて始め-終りのページ，(英語月年)